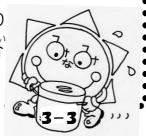
ぴかまるきゅうしょくにっき 平成22年5月17日(月)

長崎県の郷土料理として有名な「ちゃんぽんスープ」は、中国の影響をうけて生まれました。漁業がさかんな長崎県では、新鮮な魚介類が市場にならびます。長崎ちゃんぽんは、地元でとれる意かいるい人では、新鮮な魚介類と外国の調理法が合わさって生まれた、家庭料理の代表です。

たりでする。 先週配られた、清水町栄養士会給食だより の「スピネッチ」にも長崎県の郷土料理が紹介 されていたよ。読んでみてね。





幸せをはこぶ

ラッキーにんじん

今日のちゃんぽんスープには、花の形をしたラッキーにんじんが入っているよ。幸せをはこんでくれるラッキーにんじんを探してみてね♪



13日の「ぴかまるからのちょうせんじょう」のこたえ

①と②の両方。7人で約930人分の片づけをしている ちょうりいん 調理員さんのためにも、協力をお願いします。

ぴかまるきゅうしょくにっき

平成22年5月24日(月)

山菜とは、山や野原で育つ、食べることのできる植物のことをいいます。食べるために畑などで栽培する野菜とは少しちがいます。わらび、ぜんまい、つくし、ふき、などが山菜といわれる植物です。最近では、山菜の必要とされる量が増えてきて、自然に育つものだけでは足りず、栽培されるものもあります。

今日のうどん汁には、わらび、水菜 しいたけ、たけのこ、えのきなどの入っていたよ。春の山の香りを味わいました。



ぴかまるからの ちょうせんじょう

今月の給食のめあては「上手な後片づけをしよう」です。みんなの片づけるワゴンも、だんだんきれいになってきました。

①280枚 ②2800枚 ③28000枚

こたえ ② この他、おはし930膳、食品・バット・食器かごが27 クラス分、27台のワゴンを7人の調理員さんで片づけています。